



地域プラス

1面から続く

ベルシヤ湾に面した灼熱のドバイ。アラブ首長国連邦(UAE)を代表する都市に今年5月、京都文化交流コンベンションビュロー(京都市中京区)で海外客誘致を担当するインバウンド課長の土居里枝さん(39)が降り立った。世界から3千に及ぶ旅行会社が一堂に会する商談会に参加するためだった。

4日間で150万円

自慢の観光プランを引っさげ、豊かな石油資源が生む「富裕層」を取り込もうという熱気が会場に充満していた。おのずと勇み立つ土居さん。だが、現地スタッフの言葉が現実を突きつける。「アラブでは京都の知名度はゼロに近い」。日本製品は知られていても、旅行先としては別。努力不足を痛感した。

西陣の技、世界へ

そんな富裕層の購買欲に着目するのが、国内需要の低迷にあえく京の伝統工芸界だ。若手職人6人が昨秋「GO ON」を結成し、開発した製品をパリやミラノの展示会に

本物の価値で勝負

高い客単価、経済効果期待

だが思い直す。眠れる鉱脈が目の前に広がっているに等しい。すぐさま、現地の旅行代理店とメディア関係者を京都に招く手はずを整えた。富裕層をめぐる各国間の綱



事務所内(左端)旅行会社「J・TEAM」の3人。ケントさん(左端)は海外の富裕層が喜ぶ京都の楽しみ方を掘り下げていきたいと話す。京都市中京区、撮影・船越正宏

引きが激化している。客単価が桁違いで、旅先に高い経済効果をもたらすからだ。「家族5人と使用人10人でスイートルームを含む15室を貸し切り、衣類や土産物などは2トトラックで運び込んだ」。京都市のホテル関係者が昨秋、UAEから訪れた王族一家の「豪遊」を明かす。一行は夜の東映太秦映画村(右京区)を貸し切り、チャパンパシヨを見ながら、特別に取り寄せた和牛を堪能した後、非公認寺院で待の格好を楽しんだ。「4日間のホテルへの支払いだけで150万円に及んだ」という。

京にあえて支社

国際会議や外資系企業が社員を対象に行う報奨旅行も観光業界にとって高い利益をたたき出す「ドル箱」だ。

8月末、中京区のマンションの一室に、旅行会社「J・TEAM」(東京)の京都支社が開設された。「人脈と小回りの利く対応で、新たな京都を世界に見せていきたい」。支社員の一人ジェームス・ケントさん(37)はいたずらっぽい笑顔を見せる。「J・TEAM」は、この分野を専門とする国内唯一の旅行会社だ。京都支社はわずか3人の陣容ながら、初日には観光担当の京都府幹部やホテルの関係者が多く駆けつけた。それが市場に対する期待度を映す。

ケントさんは京都文化交流コンベンションビュローに10年勤め、国際会議の誘致などを担当した。「民間で自分の力を試したい」と6月に転職した。

大規模な国際会議は、収容力のある会場を多く持つ東京都や横浜府が有利だ。だが、ケントさんは「観光都市としては、京都の人口が東京と並んで高い」と優位性を語る。例えば、海外顧客から常に会場候補として要望が上がる京都の寺社や老舗料亭。「いちげんさんお断り」に代表されるような独特の敷居の高さがある。だからこそ「外からはうかがい知れない神秘性は、非常に商品価値が高い」

京仏壇・京仏具製作販売

総本山 佛師 御用達

乾大佛堂

京都市下京区寺町通松原南入
電話075(351)5127代

勝林院の「開創一千年紀法要」に向けて作られたオリジナルの散華

(左下)や生玉(左上)など

きょうから千年紀法要 大原の勝林院

声



京都の強みを調査分析を

国連世界観光機関事務局長 タリブ・リファイ氏に聞く

観光客を迎え入れる国にどれだけの収入がもたらされるかが大切だ。経済的影響と同時に、創造性を持ち込むような人々に来てもう観光政策を確立することが必要となる。東京五輪の開催で訪日客の受け入れ能力をいかに高めるかが問われている。

「京都にも固有の魅力がある。競合ではなく、補完関係で考えるべきだ。香港やシンガポールに多くの人が来れば京都に足を運ぶ機会にもつながる。京都が自らの都市としての強みを市場調査でしっかりと分析し、認識すれば今後の可能性が浮かび上がるはず」

「世界中の街を訪れてきたが京都の観光産業は成熟し、完成している。都市そのものが秘宝という印象を受けた。ほかの大都市との移動がより円滑になり、もう少し外国語が通じれば素晴らしい」

(聞き手・榊山聡)

京で7000人規模の会議

国内外から7千人が集まる「世界神経学会」が、京都市左京区の国立京都国際会館で2017年9月に開催されることが決まった。海外からの参加予定者は36年ぶり2度目。初開催が重視される不利な条件下だったのが、市や京都文化交、コンベンションビュロー、国立京都国際会館などの1年を起る誘致活動が奏功した。

声